



永井通信 ☆第10号☆

株式会社東海保険 TEL 0564-27-2533 携帯 080-6903-3880

いつもお世話になっております。東海保険の永井教盟です。この通信も10号まで来ました！普段あまりお会いできない方にもコミュニケーションをとる方法はないかと思い作りましたがやって良かったです。皆様に支えられているんだなあとしみじみ思います。(>_<)
今回も前回に引き続き経済の話です。頭の体操代わりにどうぞ。

★インフレ時、デフレ時（借金編）★

前は国という大きな視点でしたが、今回は個人としての視点で見たいと思います。このテーマについては国と基本的に変わりません。たとえば、100万円を借りた人がいたとして、その後どれだけ物価が変動してもその人は100万円を返さなければなりません。(金利等、細かいことは置いて)インフレ時にはお金の価値が下がっていくので実質負担は減少していきます。逆にデフレ時はお金の価値が高くなっていくので実質負担は高くなります。今後インフレに進むなら借金をして返すやすくなります。しかし、これは物価上昇率と同じように緩やかに**お給料**も上がる前提での話です。急激なインフレや、物価が上がっても給料が上がらないような状況では決して楽にはなりません。

★インフレ時、デフレ時（預貯金編）★

では預貯金はどうか？預貯金は銀行から見たら負債です。「貸し付けている＝借金編とは逆」になります。デフレが進んでいるときは通帳等で目に見えている金額は変わってなくても、時間が経つにつれ、モノの価値が下がり、購入できるモノが増えるので実質的にはお金の価値が上がっていきます。銀行等で少ししか金利がつかないと思っても物価の下落率を加味すると目に見えた金利以上にお金の価値が増えていることがあります。逆にインフレ時にたとえ5%の金利がついたとしても6%で物価が上がっていくような状態では実質的な価値としては下がってしまいます。

★政府の金利政策★

通常、インフレが過熱してきたときには金利を上げお金を借り難くして、行き過ぎた投機熱に冷や水を浴びせ押さえます。逆にデフレ時にはお金を借りて経済活動をやってほしいので金利を安くして借りやすくします。日本はこのところ金利は低いのですがバブル崩壊後から「借金返済と貯蓄に走りお金を借りない」という資本主義にしてはおかしな状況になっているのです。

※本通信を今後要らない方は、お手数ですが私までお申し付けください。よろしく申し上げます。

ホームページをリニューアルしました。バックナンバーも公開中！ ⇒ 『東海保険』で検索



バブルってなに？



★バブル経済とは★

バブルとは、単に経済発展して株価が上がる事や、不動産の価値が上がる事ではありません。家計と企業が「借金をして資産をどんどん買って行く(投資)」という経済活動が爆発的に膨張していくことです。資産価格も上昇して行きますがその反対側で負債の残高が異常なペースで増えているのです。そこまでしても「儲かるから」という単純な理由です。そしてある時点で頂点に達したときから一気に資産価格が下落を始めるのがバブル崩壊です。

★バブル崩壊後★

バブルが崩壊した国はほとんどがデフレになっています。資産価格は暴落しても借金はそのまま残りますので、家計や企業は一斉に借金を返し始めます。そうするとそちらが先決となり投資が行われなくなってしまいます。借り入れをして投資を拡大していくことで経済が成長していくという資本主義が成り立たなくなってしまうのです。しかも借金返済は貯蓄と同じでモノやサービスを生みません。そうするとGDPが激減します。このような事態を避けるため政府は借金を増やし公共投資を行いました。日本では国の借金問題が取り沙汰されていますが原因はバブル崩壊だったのです。

発行者プロフィール

名前 : 永井 教盟 (ながい のりちか)
誕生日 : 昭和54年12月23日 出身地 : 幡豆
趣味 : 読書 (最近メンタリストDaiGoが面白い！)
経歴 : 2008年12月、保険業界へ転職
資格 : 生保協会認定FP LCQS協会認定証券診断士
相続診断士 住宅ローンアドバイザー

生命保険かけこみ相談室(080-6903-3880)

- 自営業者の住宅ローンは変動金利でなるべく長く！？
- 自営業者と会社員。老後資金に必要な差額は4,000万円！？
- 生命保険金5,000万円を受け取って自己破産。。。なぜ？
- 甥っ子の保険金6000万円を横領し逮捕。その手口とは？
- 子のいない若妻は遺族年金が減らされる！？

そのお悩み解決できます！ p (^ ^) q